



木脇中
学校だより

『夢』ゆめじつげん実現

第 R6-1号
～地域とともにある木脇中～

発行元：
国富町立木脇中学校
(文責 校長・向江)
令和6年4月9日

『木脇に誇りをもつ生徒』『居心地のよい学校』を創ります。



令和6年度 スタート

【保護者の皆様へ】校長の向江です。2年目となりました。今年度もよろしくお願いたします。昨年度の一年間は、前任の校長が作成した学校経営方針・計画に沿い、教育活動を展開してきました。その中で、木脇中学校の「強み」や「弱み」を肌で感じる事ができましたので、「強み」を最大限生かしつつ、「弱み」を「強み」に変えるべく、地域とともにある本校の進むべき「グランドデザイン」を策定しました。下に概略を示していますが、ホームページで公開しておりますのでご覧ください。

グランドデザイン

ミッション

「地域の信頼と期待に応える学校」

・ふるさと木脇に誇りをもつ生徒の育成 ・居心地のよい学校づくり

学校教育目標

「夢をもち、豊かな心で、たくましく生きる生徒の育成」



達成のために

5つの 重点 目標

I 学力保障

II 自己有用感

III たくましい心身

IV 安心・安全

V 地域との協働

『木脇ならではの』他に誇れるものを探そう！作ろう！



(始業式「式辞」から)新年度を迎え、皆さんも心新たに希望や期待を抱いていることと思います。そのような皆さんに、さらなる成長を期待し、ぜひ、取り組んでほしいことが2つあります。

①つ目は、事あるごとに話をしている事ですが、「今、自分ができるとは何かを考えて、行動してほしい」ということです。誰かがやってくれるから自分は何もしない「他人事」では、新たな学びは起こりません。将来、人のために、自分なら何ができるかを考え、行動できる人になって欲しい、言い換えれば、「主体性」もって、何事にも「自分事」として行動を起こして欲しいと思っています。ぜひ、小

さなことから、人のために行動を起こしてみてください。

②つ目は、「木脇中が他に誇れるもの、自慢できるものを皆さんで作ってほしい」ということです。これは全生徒である皆さんへミッションです。全員が「これが木脇中の誇りだ！」と口をそろえて自信をもっ



て、言えるものを作っていきたいと思っています。他所の真似をしても、そんな張りぼてはすぐにメッキが剥がれ、本性が表れてしまいます。ぜひ、「木脇ならではの誇れるもの」を探し出す、作り出す1年にしていきたいと思っています。

転出入職員紹介

昨年度末に10名の職員が転出し、寂しくなりましたが、今回、春風とともに8名の職員が木脇中に仲間入りしました。

入

教頭 南真紀子(妻北小から)
教諭 山下寛(英、生日中から)
教諭 岡村留美子(数、椎葉中から)
教諭 田爪絵美(英、妻中から)
教諭 花房亮太
(新規採用、日章学園中から)
主任主事 丸山千審
(事務、県庁雇用労働政策課から)
町会計年度講師 宮田泰子(英、国富町役場)
町事務補助 竹内ゆかり(八代小から)
以上8名

出

教頭 岩切里栄子(赤江東中へ)
教諭 児玉博子(本郷中へ)
教諭 永倉洋子(教頭昇任、木脇小へ)
教諭 小野雅稔(県教委採用、国スポ準備局へ)
講師 新名宏樹(田野中へ)
主任主事 中水流里香(本庄小へ)
会計年度 前田由美子(ご退職)
会計年度 服部のり子(ご退職)
町支援員 長友健次(北警察署へ)
町事務 中山智美(木脇小へ)
以上10名



4月の主な行事予定

5(金)新任式・始業式、愛の一声あいさつ運動 / 8(月)身体計測【2・3年】 / 9(火)聴力検査【3年】 / 11(木)入学式<10(水)準備> / 12(水)身体計測【1年】、学校生活オリエンテーション、新入生歓迎会 / 15(月)振替休業日(4/20分) / 16(火)県数テスト、避難訓練、聴力・色覚検査【1A】 / 17(水)・18(木)全国学力・学習状況調査【3年】 / 18(木)聴力・色覚検査【1B】 / 知能検査【1年】 / 19(金)心臓検診 / 20(土)午後:学校参観日 / 23(火)内科検診 / 25(木)生徒総会 / 30(火)交通安全教室



㊦㊧㊨㊩ 昨日10時半頃、軽い揺れに続き、緊急地震速報が鳴り始めた。平成28年熊本地震の再来かと身構え、「避難訓練を朝一にやっとならよかった」と頭によぎったが、NHKの「津波の心配なし」に気を取り直し、校内を見回り、生徒と職員の生命の安全と安心が確認できた。「後悔、先にたたず」にならなくてよかった。(向江)

◆木脇中ホームページ◆

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/4143/>

木脇中

検索



※学校の様子や学校だよりをスマホでも視聴できます！